

全く私達の頭では熊本が一種の偶像のやうに思はれる迄に理想化されて行きます。

いくら書いても熊本の事は書き盡せる道理がありません。私は此の幾分を記念のためと思ひましたものが今度私のつまらぬあの戯曲なので御座います。

私は始め決して発表などはする氣はありません。せんものが何となき本屋との齟齬がつひあんな事になつてしましました。私は只あの時の記念といふ唯一つの事しか御座いません。

先生 どうかお目にかけるだけの資格は御座いませんが一部御送り致しますから冬のつれづれの日にお読み下されば此の上もない幸と存じます。

今年も最早明日一日と相成り何卒幸多き新春を御迎へ下さるやう祈上げます。

それから御面倒で御座いませんが一部を五高の図書館の方へ御廻し下せいませ さようなら

十二月三十日

彰

の上改めて愚見を開陳しようと思ひます。

貴翰を無斷で発表しました。熊本に對する貴下の所見がひそく私の氣に入つたからです。ある時はありのすさびにつらかりきと申す如く、實際其の

## 沙漠の光の著者へ

八波則吉

仲小路彰君 新聞の廣告で見ると貴著沙漠の光が好評を博して既に第四版となつた由誠に嬉しう思ひます。實は冬休中に通讀して讀後の感を當地の新聞にでも發表しようと考へてゐましたが、生憎眼病に罹つて長い事繡帶してゐましたので、約三分一讀ただけです。尤も讀んだだけの所感を申せば、好評を博し版を重ねるのは尤もだ、實によく出來てゐると只管感心したのです。いつの間にあれだけの史實を調べ、いつの間にあれほど洗煉した文章が出來たものかと驚いたのです。學校片手によくも長い物を書き上げましたね。後生畏るべしとしみじみ考へさせられました。いづれ通讀

八波先生

地に居る間は、寒いの暑いのと缺點ばかり擧げて  
美點にはなか／＼氣づかないものです。いはれて  
見れば當地にもいろいろの長所があります。小泉

## 就任に際し全龍南 諸君に檄す

大正十二年度演説部委員 山本晋

八雲さんの著述の其處此處にも熊本の印象が再現  
してゐます。貴著沙漠の光が我が熊本の記念であ  
ると聞いて一層嬉しく感せられます。読み行くう  
ちに成程どうなづかせる個處があまたあらうと思  
はれます。御寄贈の一部は圖書館の新刊書欄に飾  
りましたが、次から次に愛讀者で引張厭です。私  
が頂戴したのも既に三人の學生が讀了して、昨今  
第四人目の人人が読み耽つてゐます。さうして讀ん  
だ人は皆面白かつたと申してゐます。私の眼病も  
漸く全治しましたから不日通讀します。  
春寒料峭、御自愛を祈ります。不盡

大正十二年二月八日

五高の圖書館で。

\* \* \* \*

\* \* \* \*

我が龍南に於ける演説部は最近の數年間に於て年  
一年と衰微しつつあると云ふことは殘念ながら、  
何人も認めざるを得ない事實である、近來兩後の  
筈の如く亂設さる我が國の高等學校中に於て、  
鎮西の雄として、將又天下の學園として、古き三  
十有余年の榮ある歴史を有する吾等が五高に、か  
くの如き貧弱なる演説部の存することは、忍ぶべ  
からざる恥辱ではあるまいか、この憤慨の念は單  
に私一人の抱くものでなく眞に龍南を愛するの  
士は何人もかく感せざるを得ないであらう。私は  
多大なる期待を以つて五高に入り、現在に於ては  
期待の裏切られたることのあまり多きに驚いてゐ  
るのであるが、就中龍南辯論界の不振には、満腔  
の不平と、憤慨とを禁ずるを得ないのである。  
抑々今日の不振を來せる原因は何であるか、無論